

第66回 教育研究評議会議事要録

日 時 平成21年12月16日(水) 午後1時00分～午後4時00分
場 所 第1会議室
出席者 野口学長、佐久間理事、野口(哲)理事、馬場理事、出田文学部長、塚原理学部長、
清水生活環境学部長、岩渕人間文化研究科長、富崎附属図書館長、中島附属学校部長、
小路田、三野、荒木、角田、今岡、小城、棚瀬各評議員
欠席者 今井評議員
列席者 岡監事、上野監事、外嶋総務・企画課長、大原研究協力課長、水谷財務課長、
荒生施設企画課長、藤熊学務課長、増間学生生活課長、浪原図書課長、
小田原国際課課長補佐

議事に先立ち、前回記録を確認。

I 審議事項

1. 学内諸規程の改正等について

(1) 国立大学法人奈良女子大学内地研究員受入規程一部改正について

佐久間理事から、資料1-1により改正(案)の趣旨及び概要について説明があり、審議の結果、原案どおり承認し、本日付にて施行することとした。

(2) 奈良女子大学若手女性研究者支援経費取扱要項一部改正について

佐久間理事から、資料1-2により改正(案)の趣旨及び概要について説明があり、審議の結果、原案どおり承認し、平成22年4月1日付けで施行することとした。

また、このことに関連して、佐久間理事から若手女性研究者支援経費の申請・採択状況の推移についての報告があった。

2. 平成22年度授業計画における非常勤講師の配置に関する人事計画面の指針について

学長から、総人件費改革に伴う教員削減に係る配置の取扱いに加え、入学時に学生に提示した授業科目を保証する観点から、定年退職教員等の担当科目を担当する非常勤講師の取扱について、原則的なルールを資料2のとおり定めたいとの説明があり、審議の結果、教員の再雇用制度に関わり、「定年退職」の表現については今後検討することとして、原案どおり承認した。

学長から、審議事項「3. その他」については、報告事項の終了後に審議したいとの発議があり、これを了承した。

報告事項

1. 部局長等の選考日程について

学長から、資料4により今年度末で任期満了となる部局長等の選考日程（案）について説明があり、部局における候補者等の選考について依頼があった。

2. 全職員対象メンタルヘルス相談窓口について

総務・企画課長から、全教職員対象のメンタルヘルス相談窓口が開設されたことの報告があった。

3. 第24回経営協議会及び第65回役員会について

学長から、第24回経営協議会（11月25日(水)開催）及び第65回役員会（11月27日(金)開催）の審議概要について報告があった。

4. 管理経費抑制部局課の顕彰について

学長から、平成20年度の管理経費抑制に積極的に取り組んだことにより、「管理経費抑制部局課顕彰に関する申し合わせ」にもとづき、文学部、理学部を選定、表彰したことの報告があり、併せて引き続き各部局の経費抑制の推進について依頼があった。

5. 平成21年度予算執行実績(平成21年10月末)について

財務課長から、資料5により、10月末の予算執行実績について報告があり、早期予算執行について依頼があった。

6. 障害学生支援室主催講演会について

野口理事から、資料6により、平成22年1月19日(火)16時30分から生活環境学部会議室において、障害学生支援室主催・部局問題委員会共催により講演会が実施されることの案内があった。

7. 新年互礼会の開催について

総務・企画課長から、平成22年新年互礼会を平成22年1月4日(月)午前11時から大学会館2階大集会室において開催し、学長の年頭所感の後に懇談会を予定していることの案内があった。

8. 不審者対策について

学長から、不審者の侵入があったことから、その対策として、大学への出入口である各門において侵入者の制限の必要性の説明の後、不審者の侵入は物的被害だけでなく人的被害が考えられるため、不審者侵情報があった場合は、夜間に限り守衛室から警戒を促すよう全館放送を行うこととした旨の報告があった。

また、部外者には声掛けをし、併せて本学職員は職員証の携行や装着をするなどして学外者との区別を図るなど、各部局において対処策について検討を進めるよう要請があった。

9. その他

(1)平成22年度入学試験日における改修工事の実施について

学長から、文学部S棟耐震改修工事については、本年度末までに竣工するよう工事を進めながらも入学試験を実施することとし、入学試験の実施にあたっては入試課と施設企画課が連携して調整を行うこととしたことの報告があり、各部局においても状況を理解のう

え協力いただきたいとの要請があった。

(2) 奈良先端大・奈良女子大学合同シンポジウムについて

男女共同参画推進室長である富崎附属図書館長から、奈良先端科学技術大学院大学と本学との合同シンポジウムが11月28日(土)に開催されたことの報告及び協力に対する謝辞があった。また、会議終了後、コラボレーションセンター1階に設置された託児室『ならっこルーム』の見学会を行うことのご案内があった。

(3) その他

・佐久間理事から、資料により、若手・女性研究者等を対象とした「最先端・次世代研究開発支援プログラム」の募集概要説明と共に、本学の競争的資金の採択実績について説明があった。

・佐久間理事から、12月15日(火)に開催された広報企画室会議の報告があった。

審議事項

3. その他

(1) 教育研究に関する諸問題について

学長から、前回に紹介した各評議員から提議のあった教育研究に関する諸課題について、テーマ別に絞り今回議論したい事項を選定した経緯について説明があり、資料3により提議者の小路田評議員並びに荒木評議委員から内容について説明が行われた。

その後、学長から議論の進行について説明があり、今回はこのことに関して問題提起のみ行うこととして、各評議員からテーマに関して様々な面からの問題提起が行われた。

次回は、これを踏まえた問題解決の方向性を短期的、中・長期的な視点に区別して検討を進めていくこととした。

以 上